



各 位

平成 23年5月10日

会 社 名 東京コスモス電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺田 実
(コード番号 6772)
問合せ先責任者 取締役 島崎 雅尚
(TEL 03 - 3255 - 3917)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、連結子会社 会津コスモス電機が新工場に移転を完了したことに伴い、遊休となった旧工場跡地を減損処理することを決定するとともに、平成23年2月8日に公表いたしました通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

なお、期末配当金は前回発表予想どおり、1株当たり4円に変更はありません。

記

1. 特別損失の内容

会津コスモス電機の旧工場跡地が移転完了に伴い遊休となったため、処分可能価格まで減損処理を行います。減損損失額は建物等を含め連結19百万円、個別299百万円であります。当該土地は再評価をしているため、繰延税金負債の取崩が発生いたしますので、当期純利益に与える影響額は連結17百万円、個別270百万円となります。

2. 今後の見通し

当該土地は再評価をしていますので、上記の繰延税金負債の取崩のほか、再評価差額金取崩額が発生いたしますので連結利益剰余金に与える影響額は13百万円、個別利益剰余金に与える影響額は226百万円の損失となります。

上記の減損損失は通期連結業績予想に織り込み済みであります。

3. 平成23年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,700	640	660	330	21.02
今回修正予想(B)	8,780	700	710	395	25.15
増減額(B-A)	80	60	50	65	
増減率(%)	0.9%	9.4%	7.6%	19.7%	
(ご参考) 前期実績(平成22年3月期)	6,757	453	424	215	13.71

修正の理由

自動車用電装品は、中国を中心とした海外需要が好調に推移し、国内需要もエコカー補助金等が下支えとなり、第3四半期以降には衰えが見えたものの、比較的順調に推移いたしました。また、可変抵抗器もトリマがエコ関連向けや薄型テレビ向けに好調に推移いたしました。

(注)業績予想に関する留意事項

本資料の業績予想の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上